

**CLUSTERPRO**  
**MC StorageSaver for BootDisk 2.3**  
**(for Windows)**  
**インストールガイド**

© 2018(Jun) NEC Corporation

- はじめに
- 製品導入の事前準備
- 本製品のインストール
- 本製品の初期設定
- 本製品のアンインストール

## 改版履歴

版数	改版	内容
1.0	2015.3	新規作成
2.0	2016.3	バージョンアップに伴い改版
3.0	2017.4	バージョンアップに伴い改版
4.0	2018.4	バージョンアップに伴い改版
5.0	2018.6	商標の記載を修正

## はしがき

本書は、CLUSTERPRO MC StorageSaver for BootDisk 2.3 (for Windows) (以後 StorageSaver for Boot Disk と記載します) のインストール方法および初期設定手順について説明します。

(1) 商標および登録商標

- ✓ log4net は、Apache Software Foundation の登録商標または商標です。  
著作権、所有権の詳細につきましては、本製品をインストール後、  
以下の LICENSE ファイルを参照してください。  
【インストールフォルダー】¥HA¥RootDiskMonitor¥bin¥LICENSE.txt
- ✓ その他記載の製品名および会社名は、すべて各社の商標または登録商標です。  
なお、本書では®、TM マークを明記しておりません。

# 目次

1. はじめに.....	1
2. 製品導入の事前準備.....	2
2.1. 準備するもの .....	2
2.2. 動作要件 .....	3
3. 本製品のインストール .....	6
3.1. インストール.....	6
3.2. インストール後の確認.....	11
3.3. ファイル構成 .....	13
4. 本製品の初期設定.....	14
4.1. 設定ファイルの自動生成.....	14
4.2. 設定ファイルの適用 .....	14
4.3. サービスの起動.....	14
5. 本製品のアンインストール .....	15
5.1. ファイルのバックアップ .....	15
5.2. アンインストール .....	16

# 1. はじめに

本書は、本製品のインストールおよびアンインストールを行うシステム管理者を対象読者とし、それぞれの方法について説明します。

本書での表記規則について、下記のように定義します。

記号表記	使用方法	例
『』	画面名の前後	『プログラムと機能』が表示されます。
「」	参照するマニュアル名の前後 参照する章および章のタイトル名の前後	「CLUSTERPRO MC StorageSaver for BootDisk 2.3 (for Windows) インストールガイド」を参照してください。 「2.1 のインストール媒体の構成図」を参照してください。
【】	ファイル名およびフォルダー名の前後	【インストールフォルダー】¥HA¥RootDiskMonitor ¥conf¥rdm.config
[ ]	項目名の前後	[プログラムと機能] を選択してください。
斜体、太字	ボタン名	<b>OK</b> を押してください。

## 注意：

- ・ 本製品は、SANboot 環境において、Windows の OS ディスクを構成する I/O パスの動作状態を定期監視します。  
詳細については、「CLUSTERPRO MC StorageSaver for BootDisk 2.3 (for Windows) ユーザーズガイド」をご覧ください。
- ・ 本製品は、CLUSTERPRO MC RootDiskMonitor for Windows (以後 RootDiskMonitor と記載します) と併用することはできません。

RootDiskMonitor が既に導入されている環境に、  
StorageSaver for BootDisk をインストールすることはできません。

また同様に、  
StorageSaver for BootDisk が既に導入されている環境に、  
RootDiskMonitor をインストールすることはできません。

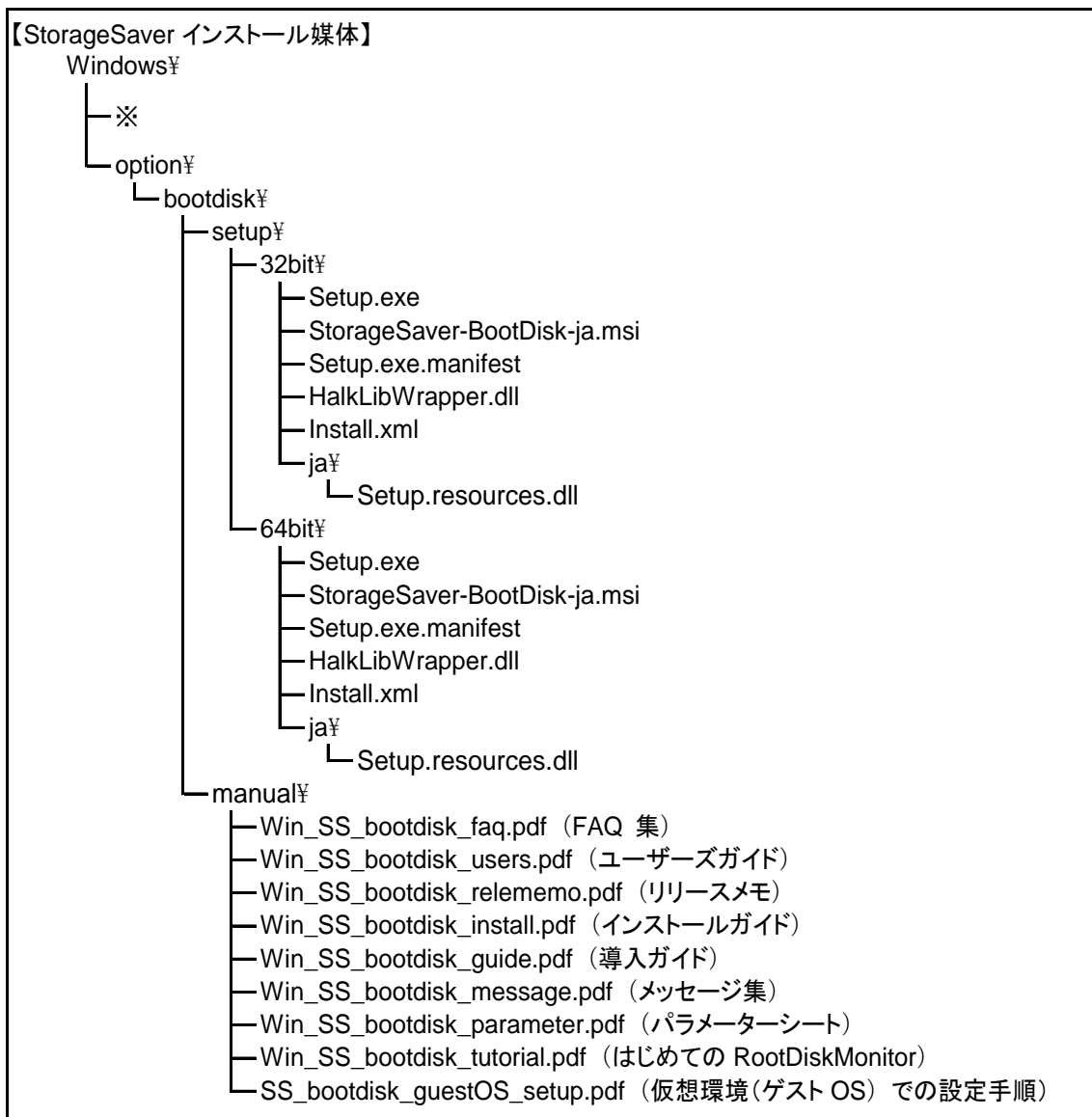
## 2. 製品導入の事前準備

### 2.1. 準備するもの

本製品が含まれるインストール媒体を用意してください。

本製品のインストーラーおよび各コンポーネントが、次のとおりインストール媒体に収録されていることを確認してください。

・インストール媒体の構成図



※option 配下以外の構成は、「MC CLUSTERPRO StorageSaver 2.3 for Windows インストールガイド」を参照してください。

## 2.2. 動作要件

(1) ソフトウェア要件

本製品の動作環境として Microsoft .NET Framework 3.5 Service Pack 1 が必要となります。  
本製品を導入する場合は、事前にインストール媒体に同梱している下記ソフトウェアをインストールしてください。

- ・Microsoft .NET Framework 3.5 Service Pack 1
- ・Microsoft .NET Framework 3.5 SP1 日本語 Language Pack

---

注意

- ・Microsoft .NET Framework のバージョンは、必ず 3.5 を使用してください。
- ・Microsoft .NET Framework 3.5 をインストールしていない状態で、本製品はインストールできません。
- ・Microsoft .NET Framework 3.5 SP1 日本語 Language Pack については、32 ビット OS 用と 64 ビット OS 用の 2 種類を同梱していますので、それぞれの環境に合わせてインストールを実施してください。
- ・環境により、Microsoft .NET Framework 3.5 Service Pack 1 をインストールすると、自動で Microsoft .NET Framework 3.5 SP1 日本語 Language Pack がインストールされる場合があります。
- ・Microsoft .NET Framework がインストール媒体に含まれていない場合は、以下の URL からダウンロードしてインストールしてください。
  - ・Microsoft .NET Framework 3.5 Service Pack 1  
<https://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=22>
  - ・Microsoft .NET Framework 3.5 SP1 日本語 Language Pack  
<https://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=21891>
- ・Windows Server 2008 R2 環境以降では、インストール媒体に同梱しているファイルでの Microsoft .NET Framework 3.5 のインストールができないため、  
[ サーバー マネージャー ] の [ 機能の追加 ] よりインストールを行います。

---

・Windows Server 2008 R2/2012/2012 R2/2016 でのインストール手順

[ スタート ] メニュー - [ 管理ツール ] - [ サーバー マネージャー ]

上記手順で、[ サーバー マネージャー ] が表示されるので、

[ 操作(A) ] を選択し、表示されたメニューから [ 機能の追加 ] を選択してください。



図 1 サーバー マネージャー画面



[ 機能の追加ウィザード ] が表示されますので、[ .NET Framework 3.5.1 の機能 ] にチェックを入れ、画面の指示にしたがい、インストールしてください。

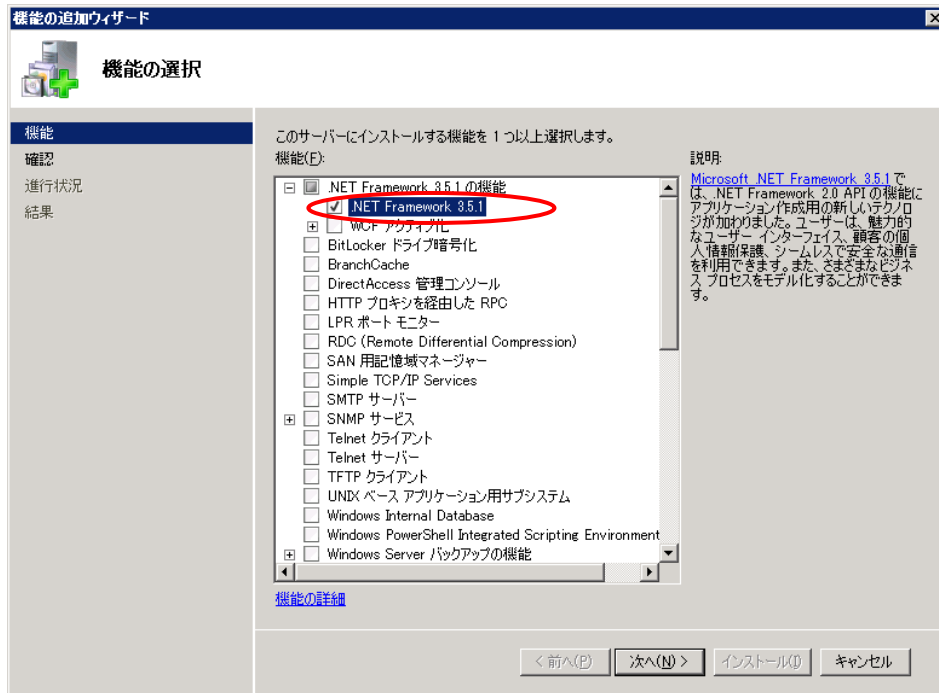


図 2 機能の追加ウィザード

.NET Framework 3.5 がインストールされているかどうかは

[ 機能の削除ウィザード ] で確認できます。

[ サーバー マネージャー ] 画面で、[ 操作(A) ] を選択し、表示されたメニューから

[ 機能の削除 ] を選択すると下記画面が表示されます。

[ .NET Framework 3.5.1 の機能 ] がチェックできる場合、インストールされています。

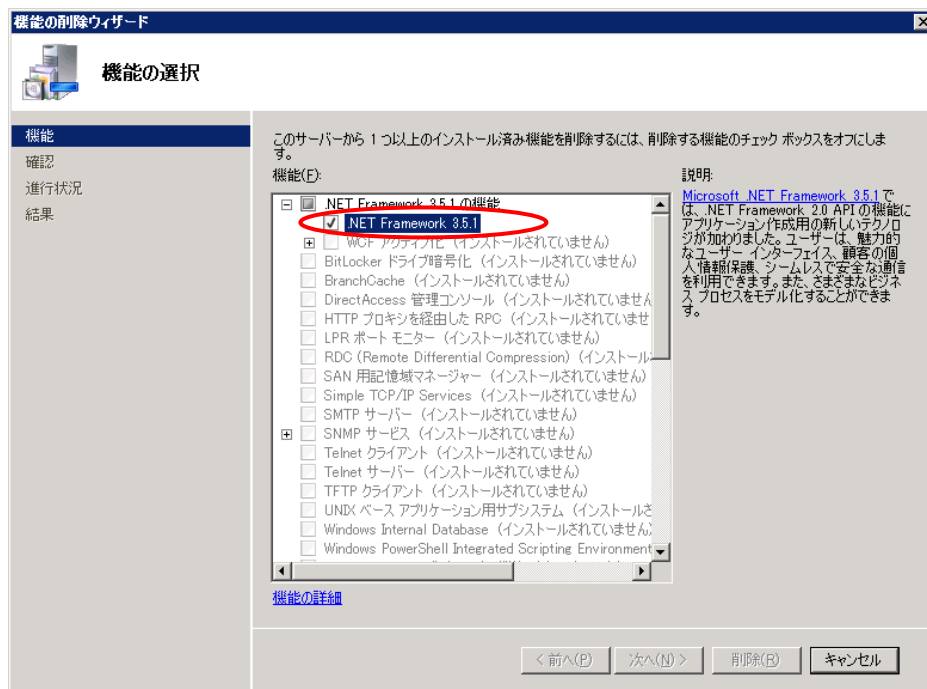


図 3 機能の削除ウィザード

## 3. 本製品のインストール

### 3.1. インストール

本製品のインストール手順について説明します。

- 
- 注意
- ・インストール作業は必ず Administrator 権限を持つユーザーで行ってください。
  - ・OS 上に Microsoft .NET Framework が全くインストールされていない状態で、本製品のインストールを開始すると、「アプリケーションの初期化に失敗しました。」というメッセージが表示されます。その場合は「2.2 動作要件」(3) で説明した Microsoft .NET Framework 3.5 Service Pack 1 を先にインストールしてください。
  - ・インストール前にライセンスツールのインストールと、コードワードの登録を行ってください。手順は、「コードワードについて」と、「コードワード登録手順」を参照してください。
- 

- (1) 本製品が含まれるインストール媒体を CD/DVD ドライブに挿入してください。
- (2) 媒体に格納されている【Setup.exe】を実行してください。  
※【Setup.exe】の所在については、「2.1 準備するもの」のインストール媒体の構成図を参照してください。32 ビット OS と 64 ビット OS では使用する【Setup.exe】が異なりますので、ご使用の OS にしたがって選択してください。

実行すると下記画面が表示されますので、**次へ(N)** を押してください。

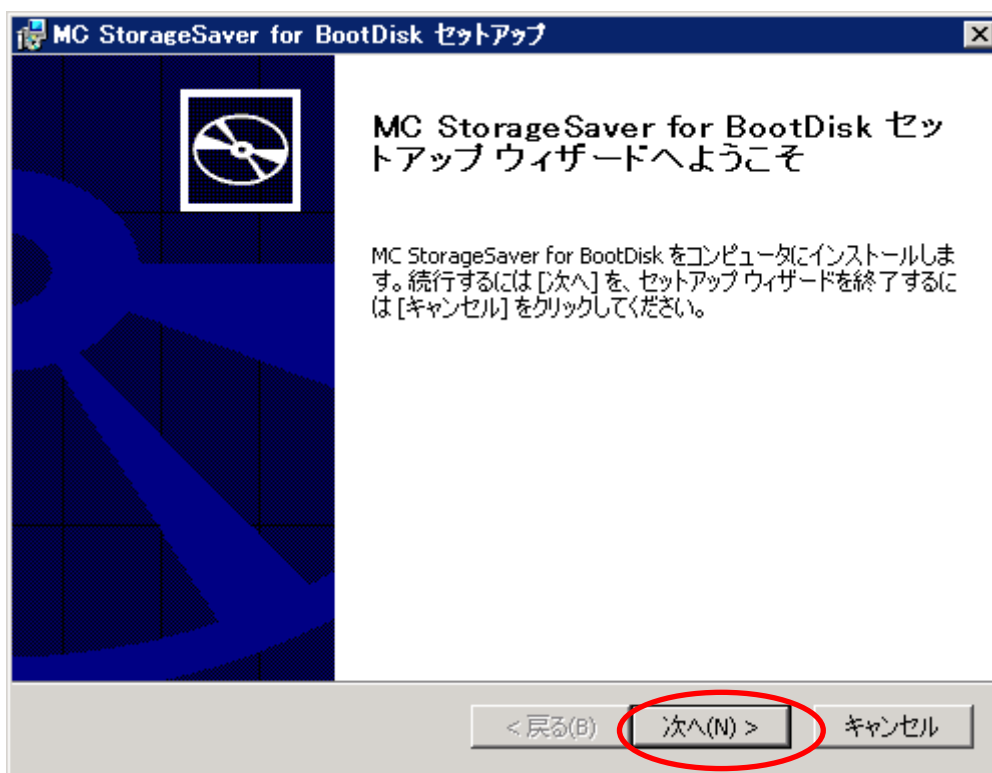


図 4 インストーラー準備画面

- (3) インストール先のフォルダーを指定します。  
指定したフォルダー配下に "HA¥RootDiskMonitor" フォルダが作成され、各ファイルがそのフォルダーにインストールされます。  
デフォルトのインストール先フォルダーは、Windows がインストールされているドライブ (%WINDIR%) の Program Files フォルダ、通常は "C:¥Program Files" です。

デフォルトの設定でインストールする場合は、**次へ(N)** を押してください。

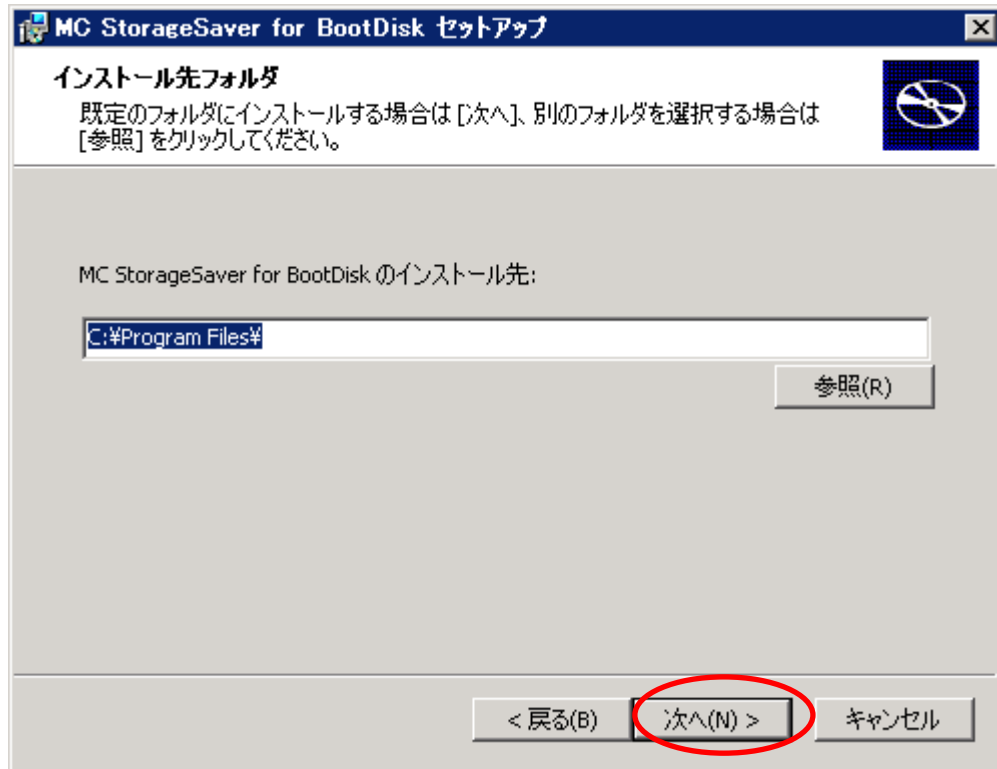


図5 インストール先のフォルダー表示画面

インストール先を変更する場合は、直接インストール先を入力するか、**参照(R)** を押してください。  
**参照(R)** を押した場合、下記画面が表示されます。  
インストールするフォルダーを入力もしくは選択して、**OK** を押してください。

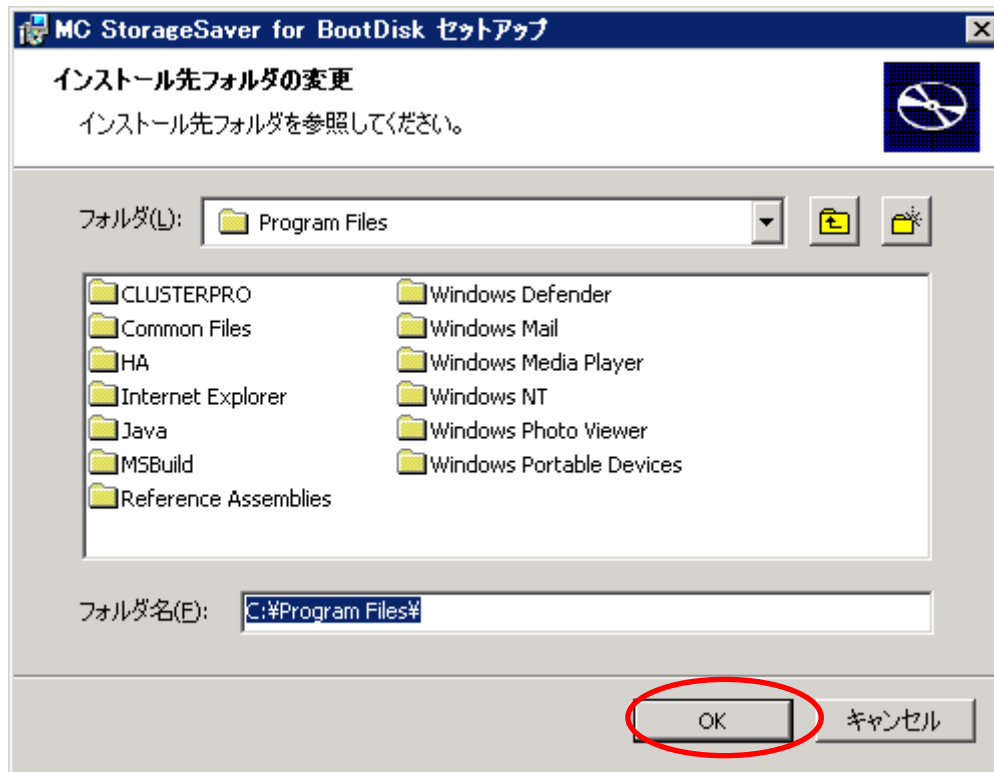


図6 インストール先のフォルダー変更画面

---

注意 インストール先のフォルダーには、ネットワークドライブ上のフォルダーは指定できません。必ずローカルドライブ上のフォルダーを指定してください。

---

- (4) **インストール(I)** を押してインストールを開始してください。

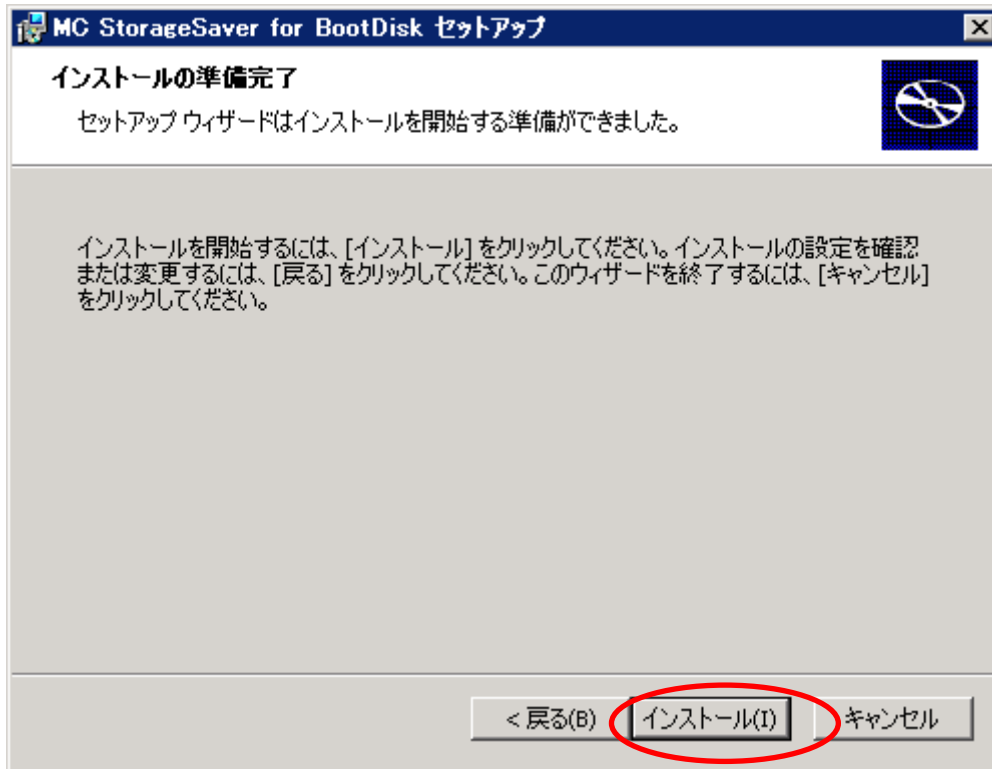


図7 インストール開始画面

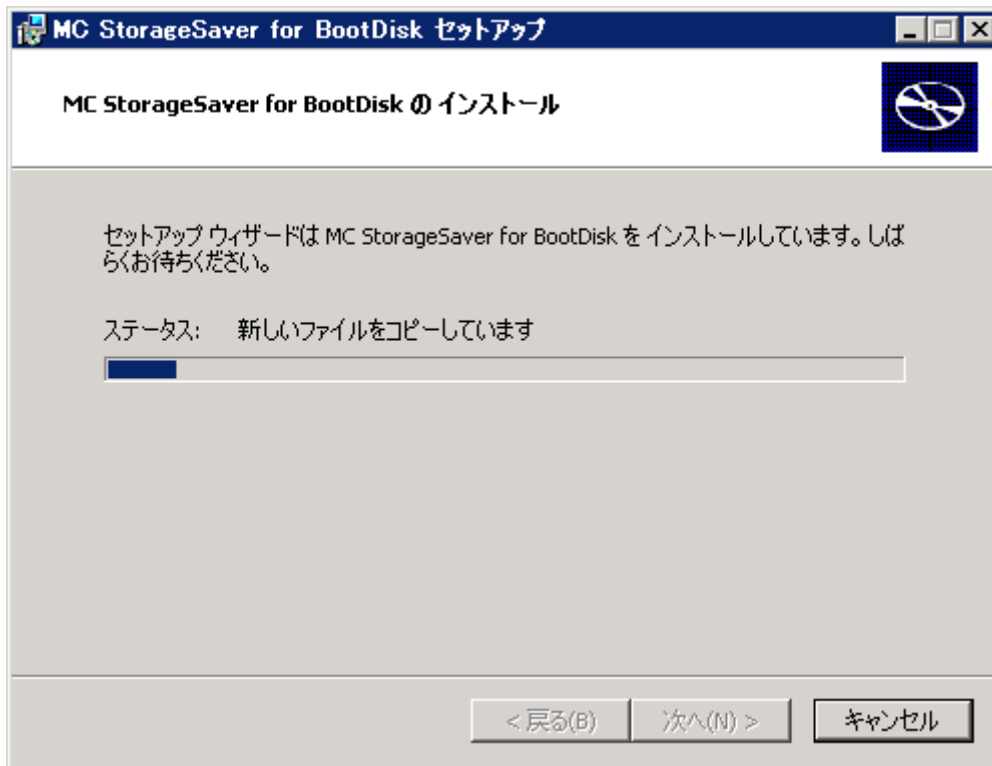


図8 インストール中の状態

- (5) 本製品のインストールが完了すれば、下記画面が表示されます。  
完了(F) を押して【Setup.exe】を終了してください。

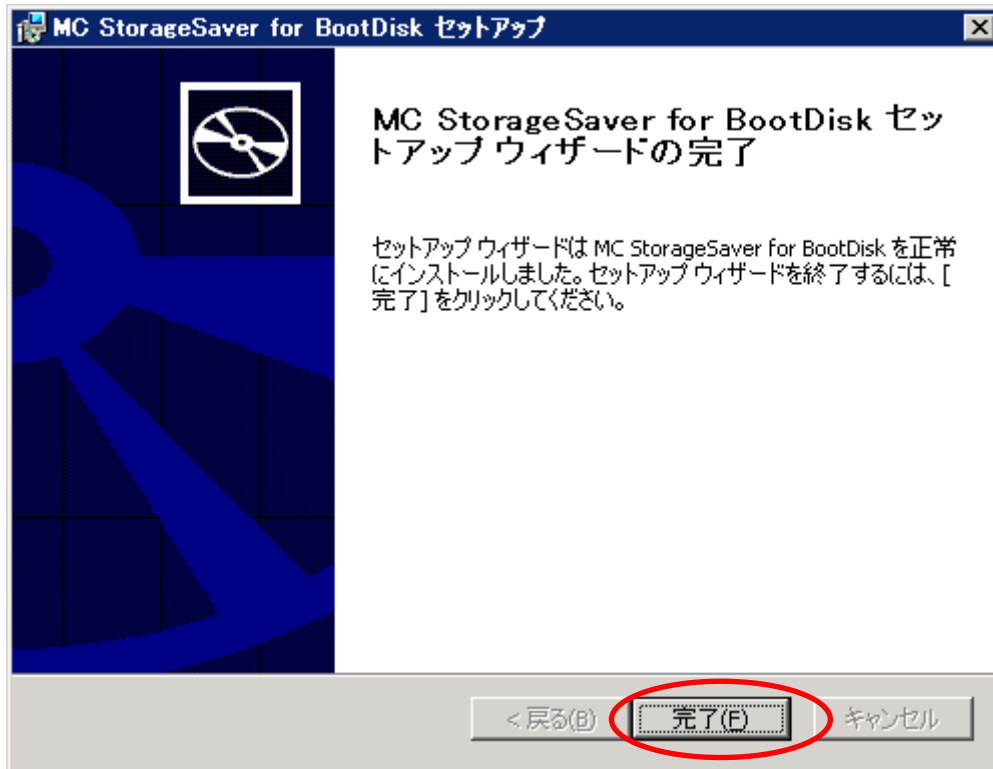


図9 インストール完了画面

以上で、本製品のインストールは終了です。

### 3.2. インストール後の確認

- (1) 『プログラムと機能』で本製品がインストールされていることを確認してください。  
スタートメニューから [ コントロール パネル ] - [ プログラムと機能 ]  
上記手順により、下記画面を表示します。  
一覧に [ MC StorageSaver for BootDisk ] が登録されていることを確認してください。

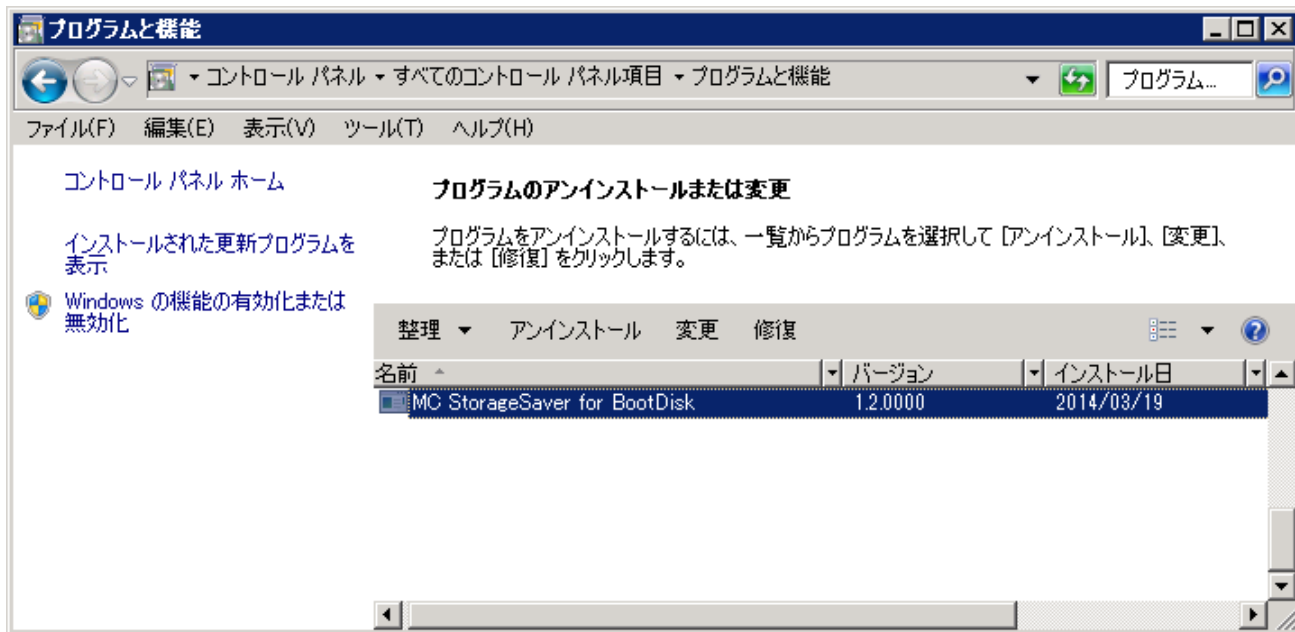


図 10 『プログラムと機能』

(2) 『サービス』に本製品のサービスが登録されていることを確認してください。

[ スタート ] メニュー - [ コントロール パネル ] - [ 管理ツール ] - [ サービス ]

上記手順により、『サービス』を表示します。『サービス』で表示される内容が下記と同じことを確認してください。

- ・ [ 名前 ]: [ HA RootDiskMonitor ]
- ・ [ スタートアップの種類 ]: [ 自動 ]

---

**注意** インストール直後には、サービスを自動起動しません。設定ファイルの設定後、個別にサービスを起動してください。  
設定ファイルの設定やサービスの起動については、「CLUSTERPRO MC StorageSaver for BootDisk 2.3 (for Windows) ユーザーズガイド」を参照してください。

---

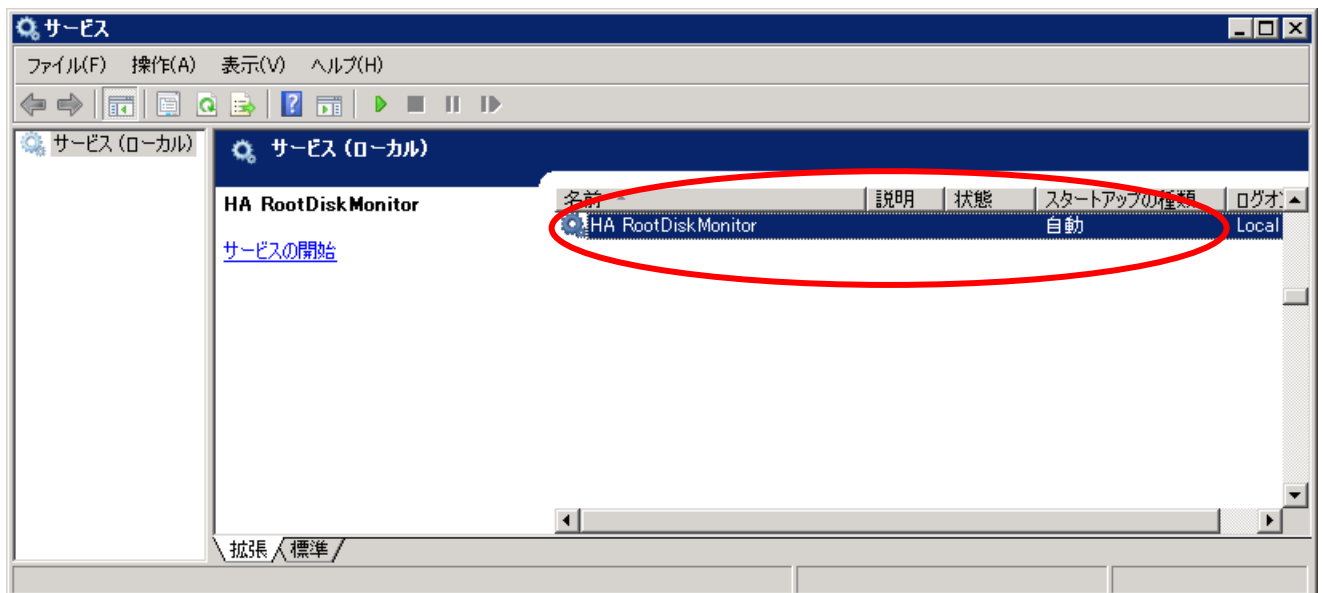
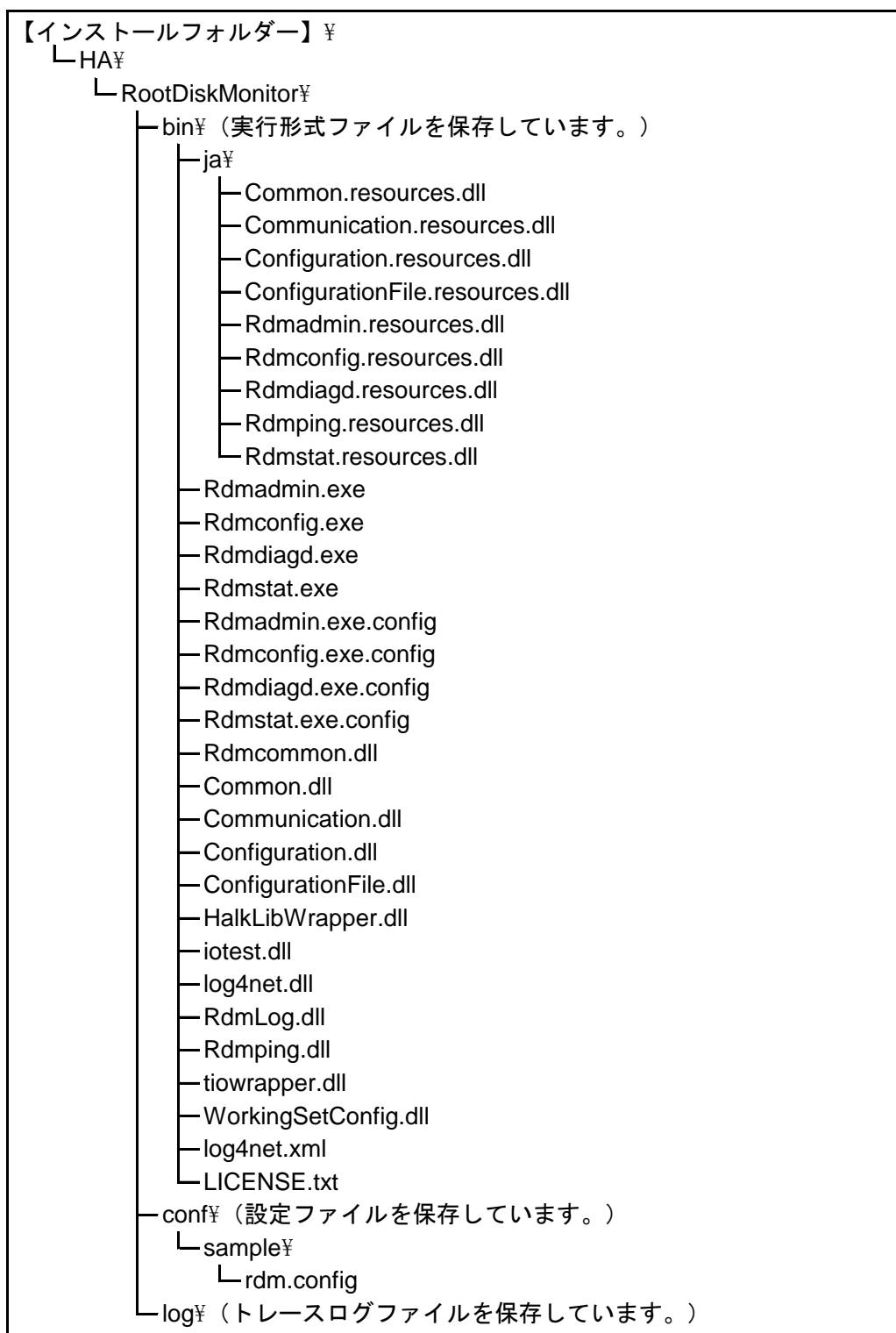


図 11 『サービス』



### 3.3.ファイル構成

下記のとおり本製品がインストールされていることを確認してください。



※【インストールフォルダー】のデフォルトパスは、"C:¥Program Files" です。

## 4. 本製品の初期設定

### 4.1. 設定ファイルの自動生成

Rdmconfig コマンドを実行して、監視に必要な 設定ファイルを自動生成します。  
オプションの詳しい指定方法については、  
「CLUSTERPRO MC StorageSaver for BootDisk 2.3 (for Windows) ユーザーズガイド」を参照してください。

### 4.2. 設定ファイルの適用

Rdmconfig コマンドで自動生成した 設定ファイルを実行環境に適用します。  
適用方法については、「CLUSTERPRO MC StorageSaver for BootDisk 2.3 (for Windows) ユーザーズガイド」を参照  
してください。

### 4.3. サービスの起動

HA RootDiskMonitor サービスを起動し、本製品による監視を開始します。

以上で、本製品の初期設定は完了です。

## 5. 本製品のアンインストール

### 5.1. ファイルのバックアップ

設定ファイルやログファイルが必要な場合は、事前にバックアップしてください。  
バックアップ対象のパスは下記のとおりです。

設定/ログファイル

【インストールフォルダー】¥HA¥RootDiskMonitor 配下

・conf

設定ファイルを保存しています。

・log

トレースログファイルを保存しています。

※【インストールフォルダー】のデフォルトパスは、"C:¥Program Files" です。

---

補足 インストール後に作成されたフォルダーやファイルは削除されません。

---

## 5.2. アンインストール

本製品のアンインストール手順について説明します。

---

注意 ・アンインストール作業は必ず Administrator 権限を持つユーザーで行ってください。

---

- (1) 下記手順により本製品のアンインストールを行います。  
[ スタート ] メニュー - [ コントロール パネル ] - [ プログラムと機能 ] を  
選択してください。
- (2) 『プログラムと機能』が表示されますので、[ MC StorageSaver for BootDisk ] を選択し、  
**アンインストール** ボタンを押してください。

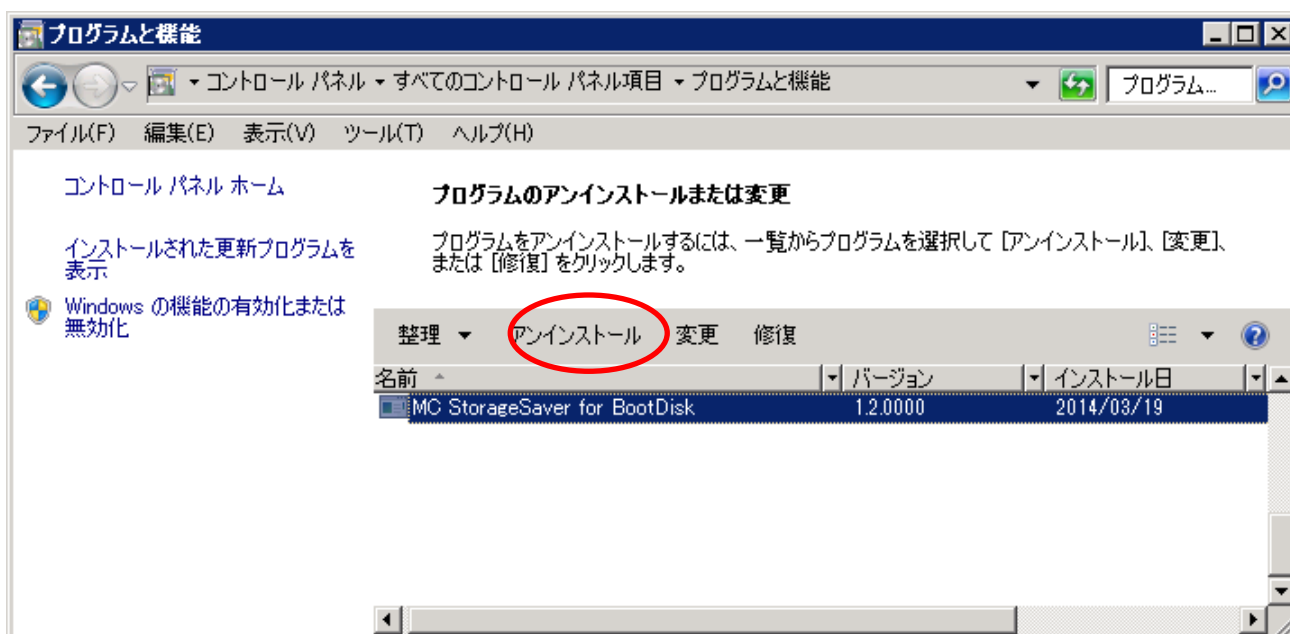


図 12 『プログラムと機能』

- (3) **アンインストール** ボタンを押すと下記画面が表示される場合があります。  
**はい(Y)** を押すと本製品のアンインストールが開始されます。

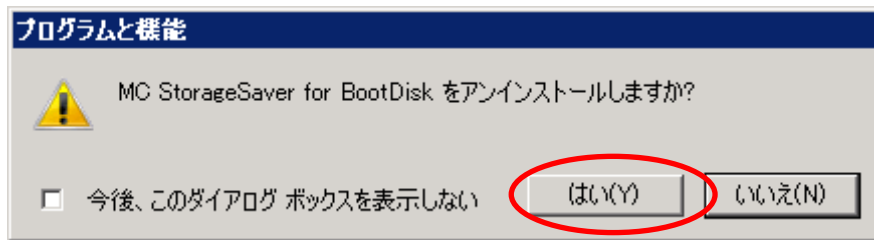


図 13 削除確認画面

- (4) 不要なファイルを削除します。  
アンインストールにより削除されるのは、インストール時に作成されたフォルダーおよびファイルのみです。  
設定ファイル・ログファイルなど運用時に作成されたファイルについては、削除されません。  
これらのファイル(インストールフォルダー配下) が不要な場合は、削除してください。

---

注意 上記アンインストール作業では、下記のソフトウェアは削除されません。

- ・ Microsoft .NET Framework 3.5 Service Pack 1
  - ・ Microsoft .NET Framework 3.5 SP1 日本語 Language Pack
- 

以上で、本製品のアンインストールは終了です。

CLUSTERPRO  
MC StorageSaver for BootDisk 2.3 (for Windows)  
インストールガイド

2018年6月 第5版  
日本電気株式会社  
東京都港区芝五丁目7番地1号  
TEL (03) 3454-1111(代表)

© NEC Corporation 2018

日本電気株式会社の許可なく複製、改変などを行うことはできません。  
本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。

保護用紙